

各 位

会社名 ダイヤ通商株式会社
 代表者名 代表取締役社長 菊池 新治
 (JASDAQ・コード: 7462)
 問合せ先 取締役統括本部長 甲斐 祥哲
 電話 03-5977-1561

2021年3月期 通期業績予想に関するお知らせ

2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、未定としておりました2021年3月期の通期業績予想を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—円 —銭
今回発表予想(B)	2,700	40	40	20	27円75銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
前期実績(2020年3月期)	3,278	52	52	20	28円07銭

石油事業において、低燃費車の普及や電気自動車の開発から国内石油製品は構造的な需要減少傾向にあり、原油価格も2020年2月から4月にかけて下落し、その後は緩やかな回復傾向にはあります。さらに、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う外出自粛による店舗の営業時間短縮、専門店事業においては、各自転車メーカーの生産・出荷の遅れが発生したことにより在庫確保に影響を及ぼし、4月5月と商業施設に入店している店舗休業により、売上高、利益に影響を受けております。しかしながら、緊急事態宣言解除を受け、6月からは経済活動の再開により、徐々に持ち直しの傾向にありますが、売上高・営業利益・経常利益とも前年を下回る見込みです。

2. 業績予想公表に至る理由

新型コロナウイルス感染症の拡大により当社に与える影響を見通しづらい状況にあったことから、業績予想を未定としておりましたが、緊急事態宣言の解除を受け、国内外における経済活動再開の動きが見え始めており、当第1四半期の実績及び足元の状況を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき業績予想を算定しましたので公表いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の早期終息が見えない中、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上